せせらぎ

No.３５２

2018 年 11 月

滋賀県勤労者山岳連盟　湖南岳友会

目次

1. 表紙からのメッセージ　P. 1
2. 私のひとりごと　P. 2
3. 11 月の例会山行案内＜高島トレイル２＞　P. 3
4. 11 月の例会山行案内＜登山レース in 伊吹山＞　P. 4
5. 12 月の例会山行案内＜ダイヤモンドトレール＞　P. 5
6. 12 月の例会山行案内＜己高山＞　P. 6
7. １月の例会山行案内＜北八ヶ岳＞　P. 7
8. ９月の例会山行報告＜早月尾根から登る剱岳＞　P. 8
9. ９月次山行記録　P.12
10. 定例会議議事録　P.13
11. HP アクセス推移　P.14
12. お知らせ／編集後記　P.17

今後の予定

1. 10 月 27 日（土）　定例会議　19:00～
   草津市民交流センター
2. 10 月 28 日（日）　登山祭典（比叡山回峰行の道）
3. 11 月　３日（土）　例会山行　高島トレイル２
4. 11 月 18 日（日）　例会山行　登山レース in 伊吹山

表紙からのメッセージ

和歌山の秋は、手を伸ばせばすぐそこに届く高さで収穫を待つ柿の実がたわわに実り、高野山に着けばそこは俗世間から離れた山上の別世界という景色に彩られた素敵な秋でした。

木々の色付きを求め、九度山の慈尊院から聖地高野山への表参道である高野参詣道町石道約２０．９ｋｍを歩きました。台風による通行止めを心配しながらの山行でしたが、そこはさすがに表参詣道で、倒木のほとんどが切られて脇へ置かれ、歩みを緩めることなく歩き続けることができました。さわやかな秋を感じる木陰の道でしたが、長い道のりで疲れきった頃、最後の段を上がると目に飛び込んでくる大門を見て、古の参詣者もきっとこの世のものとは思えないありがたみを感じたことだろうと思いを馳せました。

低山での紅葉はまだまだこれからですが、美しくもあり厳しくもある自然に包まれながら、心身をリフレッシュさせ一歩ずつ経験を積んでいきたいと思います。

私のひとりごと

６月の下旬に、ＴＶでも話題の高尾山へ行ってきました。

平日のわりには人も多く、服装も普段着から登山着と、各自めいめいのスタイルで自然を楽しんでおられました。

この日、下界は３０℃と熱中症注意の予報が出るくらい暑い日でしたが、高尾山の山頂は涼しく、気持ちのいい山でした。

当日は時間がなかったので、登りは日本一傾斜のあるケーブルを利用し、登山道は１号路へ。途中には猿園、タコ杉等があり、分岐路の女坂、男坂、もちろん男坂へ(煩悩と同じ１０８段)。そして薬王院でおまいりして頂上へ。頂上は見晴らしもよく富士山が見られることもあるらしいですが、あいにく雲がかかり見えず残念！

下りは、４号路へ。

４号路は新緑の木々の道を通り、人気の吊り橋を渡り、せせらぎを聞き下りてきました。行きはケーブルを利用したので、帰りはリフトを利用。これもまた傾斜があって見晴らしはいいけど怖かった。

余談ですが、ビアガーデンもあり誘惑に負けそうになりましたが我慢。それと、薬王院には北島三郎の歌碑があり、手をかざすと「高尾山」という演歌が流れたりして、びっくりするやらおかしやらで、人気なのがわかります。

やはり、山はいろいろあり楽しいです。

こんなミーハーで初心者の私ですが、岳友会の諸先輩方々にはやさしく接していただき、ありがたく感謝の一年でした。

失礼な事も多々あるかと思いますが、今後ともご指導よろしくおねがいします。

１１月定例会山行案内

第２回高島トレイル　黒河峠～大谷山

滋賀屈指のロングトレイル　高島トレイルの**第２弾**　当初予定の 8 月を猛暑の影響で延期し、11 月実施となりました。ブナ林の紅葉はまだ早いでしょうか。台風の影響で黒河峠までのマキノ林道が荒れていますので林道の途中から上がります。

１　実施日　１１月３日（土）
　　雨天中止の場合は、前日１８時頃までにメールで連絡します。

２　集合場所　ＪＲ野洲駅（琵琶湖側）６時３０分
　　琵琶湖大橋米プラザ　　７時

３　行程
8:30 登山口～9：45 黒河峠　～11:30 赤坂山（823.6m）～11:45 粟柄越　～13:30 寒風　～14:15 大谷山（813.7m）～16：00 石庭～マキノピックランド

４　持ち物　通常山行用品

５　申し込み締め切り日
１０月２６日（金）

11 月例会山行

全力登山宣言！

湖南岳友会登山レース in 伊吹山

滋賀県民にはおなじみの伊吹山。
その山をフルパワーで登ろうという、メッチャしんどい山行ですが、何か？
本気を出せばこれぐらいで登れるというバロメーターになりますし、自分の限界を知ることもできます。個人ではなく、会の催しとしてお祭り気分で行えば、より楽しく競り合えて気合が入ると思われます。たぶん。
健脚の方はぜひ、そうでない方も高齢の方も気軽にご参加ください。
たまには趣向を変えて、本気モードで山を登ってみませんか！

優勝者には刻印入りの金メダル、参加者全員に参加賞が贈られます。
公正を期するため、登頂タイムには性別と年代別にハンデを付けます。
エントリー代は無料です。

● 開催日　　11 月 18 日（日）　９時スタート

● レース会場　　伊吹山表登山道　登山口から山頂石碑まで　（標準タイム 3:50）

● エントリー終了　11 月 11 日
　ＣＬとＳＬ両名にメールで申込みください。（車を出せる方はその旨を添えて）
　集合場所と時間は参加者により決定します。

～ハンディキャップ～（登山競走「夢高原かっとび伊吹」のゴールタイムより算出）
女性は全員に　－20 分。　年代別に 50 代　－10 分、　60 代　－20 分、　70 才以上　－30 分

例会山行案内　　ダイヤモンドトレール　テント泊縦走（６月雨天中止した計画の再計画）
（大和葛城山～金剛山～岩湧山）

１泊２日の行程で、ダイヤモンドトレール（通称ダイトレ）のテント泊縦走をします。ダイトレは金剛葛城山系の稜線を縦走する長距離自然歩道で、1970 年に大阪府によって整備されました。奈良県香芝市の屯鶴峯（どんづるぼう）から大阪府和泉市の槇尾山までのコースで、全長約45km。大阪府勤労者山岳連盟が秋に、大阪府山岳連盟が春に縦走大会を開催しています。

今回は途中の大和葛城山から岩湧山までの約 35ｋｍを縦走します。

実施日：　2018 年 12 月８日（土曜日）～９日（日曜日）

集　合：　近鉄御所（ごぜ）駅　８：40 分発のバスに乗車

※　野洲駅６：05＝近鉄御所８：35　または　野洲駅５：33＝近鉄御所８：20

コース概略

８日（土）　近鉄御所駅＝（バス）＝葛城ロープウエー前９時頃発～北尾根登山道～大和葛城山～水越峠～カヤンボ～金剛山（湧出山）～ちはや園地キャンプ場 15 時頃着

９ 日（日）　キャンプ場 ６ 時発～久留野峠～杉尾峠～紀見峠～五ツ辻～岩湧山～滝畑登山口 16 時下山＝（バス）＝南海河内長野＝野洲駅１９時頃）

詳細はネットで各自調べてください。

コースの詳細：岳友会 HP　⇒　「ダイトレ」検索、
ヤマレコ（「ヤマレコ」検索　⇒　「ダイヤモンドトレール」検索　）
概略図、タイム：ヤマプラ（(「ヤマプラ」検索　⇒　地図を選んで開始　⇒「金剛・葛城」）

テーマ：①テント泊を体験する、慣れる。②テント装備を担いで、アップダウンのあるコースをゆっくりでもよいので、長時間歩く。③パーティで力を合わせる。各自のできること、役割を意識する。④共同食は軽量化を最優先し、粗食に耐える。

共同装備、共同食：テント一式、８日夕食、９日朝食

個人装備：シュラフ、（シュラフカバー）、マット、食器、食料（２日分の行動食）、非常食、アルコール類等の嗜好品、その他一般登山装備

申　込：１１月２６日（月）まで

12 月例会山行案内

こだかみやま
己高山（923m）

木之本にある、山麓そして山中に寺院を構えた聖なる山に登りませんか。
山麓の鶏足寺（旧飯福寺）は、紅葉が有名で例年 11 月中旬から下旬が見ごろとなります。
今回は、多くの観光客を避けた時期の山行となり、見晴らしもあまりよくないですが、山頂付近にある元鶏足寺跡を見ておくと、歴史を感じることができます。
少し急登が続きますが、ゆっくりと歩いて頂上を目指しましょう。
（距離：約 10km　コースタイム：約 6 時間）

日　　程　　2018 年 12 月 9 日（日）
集合場所　　6:10 野洲駅
山行行程　　7:30 己高庵 下の駐車場 7:45 → 8:15 登山口（尾根コース）→ 9:15 六地蔵
→ 9:45 馬止・牛止岩 → 10:45 鶏足寺跡 → 11:20 山頂（昼食） 12：00 →
→ 12:30 鉄塔 90 → 14:20 飯福寺登山口 → 14:45 駐車場 15:00

申込締切　　2018 年 12 月 2 日（日）

例会山行案内

北八ヶ岳（縞枯山・白駒池・丸山・北横岳）

１泊２日、小屋泊りで雪の北八ヶ岳を歩きます。

このコースは雪山入門コースとして人気があり、正月休みから多くの登山客が入ります。

そのため、１月の三連休は通常は圧雪されたコースとなり、アイゼンで快適に歩くことが期待できます。ただ、今回は正月休みから少し離れていて、途中に積雪があると、スノーシューが快適になるかもしれません。

今のところ装備としてはアイゼン（１０本以上）、ストック、ワカン（スノーシューは重くて、かさばるので）でよいと思いますが、直前の積雪状況によってはスノーシューが快適になるかもしれません。

赤岳などの南八と違って、滑落の危険性は少ないので、ピッケルは必要ありません。

歩行時間は１日目が３時間、２日目が８時間程度、技術的には近郊の雪山を経験した方なら大丈夫と思いますが、最終的に参加可能かどうかはリーダーの判断となります。また、寒さは通常は相当厳しいです。

リーダーは参加者の中で決めてもらいます。当方はリーダーが決まるまでの世話役で、リーダーが決まれば、計画の詳細はリーダーを中心として参加者で決めてください。

リーダーが決まらなかったら、本山行は中止とします。

コースの記録は「せせらぎ」２０１８年2月号の９～１１ページをご覧ください。また、岳友会ブログの今年１月８日の記事もあります。

山行日：２０１９年1月１２日（土）～１３日（日）
　　ただし、天候により、１３日（日）～１４日（月・祝）に変更します。

集　合：初日の早朝６時頃野洲発で大丈夫です。

日　程：

１月 12 日（土）　JR 野洲駅＝＝ピラタスロープウエー山麓駅＝同山頂駅～雨池峠～縞枯山～大石峠～麦草ヒュッテ（泊）

１月１３日（日）　麦草ヒュッテ～白駒池～高見石小屋～丸山～麦草峠～大石峠～オトギリ平～出逢いの辻～五辻東屋～ピラタスロープウエー山頂駅～北横岳～ピタラスロープウエー山頂駅＝同山麓駅＝JR 野洲駅

申　込：　締め切りは１１月１５日（木）
　　締切後にリーダーを決定したり、役割を決めて準備しなければなりませんので、締め切り日を早くしています。もし、参加に不確定な部分がある場合は申込時にその旨、ご連絡ください。

山行報告・早月尾根から登る 剱 岳

剱 岳 2999m

■日　時　　2018年9月22(土)、23日(日)　　初日は雨のち晴、2日目は晴

■参加者　　**9名**

■行　程

1日目＝9:10　馬場島発→14:55　早月小屋着（5時間45分）

17:10　夕食　18:30　就寝

2日目＝3:00　起床

3:40　小屋発→　8:05　剱岳山頂　（4時間25分）

8:25　山頂発→　11:35　早月小屋着（3時間10分）

11:55　小屋発→　16:05　馬場島着　（4時間10分）

17:00　アルプスの湯17:50→18:45　小矢部SA　19:30

21:58　多賀SA　22：55　野洲

■会計

車　（交通費等、2台分）　（660 ㌔× 2 ×@３０）＋9,040 円× 2（高速代）＝57,680 円

小屋代　10,000円×9(1泊2食) ＝90,000 円

1 人当たり約17000 円

■報告

土曜日の天気が午前中は雨、また、日曜も稜線で強風が予想されたので山行実施にCLは相当迷われましたが、決行となりました。土曜日の雨は2時過ぎまで続き、どうなることかと思いましたが、日曜日は絶好の快晴。稜線の風もほとんど大したことはなく、カニのはさみ

の難所も難なく通過し、無事登頂できました。室堂、雄山、弥陀ヶ原等が一望でき、来ることができて本当に良かったと思えました。

帰路は降りても降りても終わらない激下りで、足も痛くなってきて、着地の度に足全体に軽いショックがかかる感じで、どうにか利き足の左で大きな段差を恐る恐る降りる感じで、辺りも薄暗くなってきたころに下山しました。日頃のトレーニング不足を実感しつつも、日本でも名だたる剣岳に登頂出来て、自分自身の体力に大いに自信が持てました。

この山行に同行してくださったメンバー全員に感謝の念につきません。

【一口感想】

私にとって剱岳はまさに“試練と憧れ”でした。

岳友会に入るまでは里山すら満足に登れなかった（正確には下りることができなかった）私にとって、手の届かない憧れの山だっただけに、ついに登ることができて、ホントに感謝感謝です！

でも登頂の喜びもつかの間、岩場を下りるのに難儀し、さらに延々と続く急な下山路に体だけでなくメンタル面の疲労もマックスに・・まさに試練の山でした(´;ω;`)

もっと体幹を鍛えて岩場や急な下りを安定して下りられるようにしなくては・・と、痛む脚をさすりながら反省しております。

一昨年、昨年と企画していただきましたが悪天候のため実現できなかった早月尾根からの剱岳。今年も天気予報では天候が今一歩で、好天は期待できないのかなあと思っていましたが、なんと晴天のなかの登頂。大満足の山行となりました。次はメジャールートの別山尾根でも登りたいと思います。

「あこがれていた剱岳山行が三回目でついに実現した。天気は一日目は雨から晴れ、二日目は晴れで良かった。早月小屋を早朝に出発し、夜明けの逆光で見た小窓尾根の鋭い岩峰群に驚かされる。頂上付近は厳しい鎖場や岩場のため素手で慎重に登ったが指先が痛くなった。頂上に立つと秋晴れが素晴らしい眺望をくれ、一時疲れを忘れた。登山者もいっぱいだ。さすが！人気の山だ。今回は、北アルプス三大急登で知らる早月尾根ルートを登ったが、チャンスがあれば次回は別山ルートから登りたい。

りっぱな立山杉

雨が上がり、小屋が見えてほっと一息

ディナータイム

朝ごはん、うっま

ここ *2600*mから山頂まで *2* 時間半

カニのハサミじゃ

足元はこんなでした

皆無事に登頂できました

2018年9月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
8/31 ～ 9/1	富士山		1	2	
9/2 ～ 9/3	空木岳		2	1	○
9/2	高島トレイル③	例会	12		○
9/2	鈴鹿山脈　御在所岳		3		○
9/3	比良山地　霊仙山～シャクシコバノ頭		2		○
9/9	三上山二ノ越（岩登り練習）		7		
9/16	鈴鹿山系　鎌ヶ岳		2		
9/16	ハライド～御在所岳		1		○
9/17	三重県　七洞山		4		
9/17	湖南アルプス堂山		7		
9/18 ～ 9/19	雨乞岳～イブネ・クラシ～御在所岳	下見	1		
9/18	八瀬から比叡ハイキング		4		○
9/22 ～ 9/23	北アルプス・剱岳	例会	10		○
9/22 ～ 9/24	燕岳		1	1	
9/23 ～ 9/24	秩父山塊　金峰山・瑞牆山		1	1	
9/23	八ヶ岳南部　大同心稜～硫黄岳　岩稜		3	3	○
9/23	比叡山		3		
9/23	入笠山		1		○
9/28	比良・武奈ヶ岳		3	1	○
9/28	比良・武奈ヶ岳		1		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。
近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。
複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。